

2024
MARCH

3

アパマンショップ オーナーズ Owners

MAGAZINE FOR HIGH-END PEOPLE

創意工夫で建物を
長期活用し
高収益を上げる極意

Dramatic Communication

アパマンショップ
NETWORK

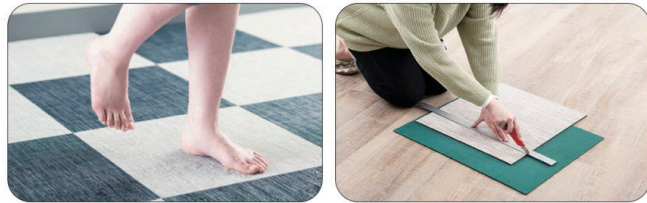
賃貸経営 気になる最新設備

Rental management, latest equipment

水まわりで使える耐水仕様の防音フロアマット

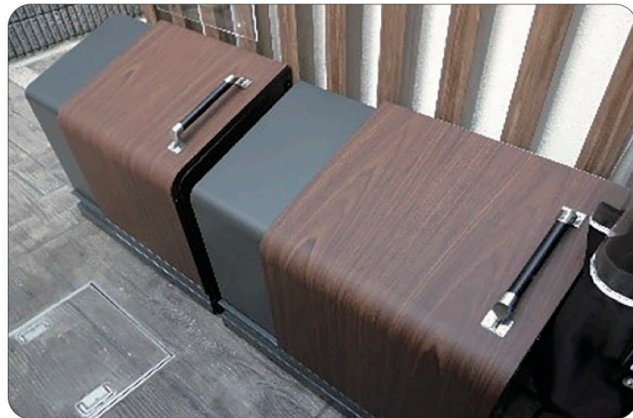


耐水仕様で水まわりにも使える…そんな防音マットが『リフェイス タイル』です。「EVA+ポリエステル素材」の極厚クッションが生活音などを軽減。さらに水を弾くためキッチンや洗面所、浴室など幅広い場所で使用可能です。施工も簡単で、カッターで切れ接着剤を使わず床に直接貼り付けられます。防災認定を取得しており、濡れた素足でも滑りにくく衝撃吸収性が高いのでペット可の物件などにもお勧めです。価格は 4,620 円 (45cm×45cm=1 枚・税込み)。○ピアリビング / <https://www.pialiving.com/>



スマートロック機能搭載のゴミステーション

入居者様のプライバシーを保護する小型集合住宅向けのゴミステーションが『インテリジェントダスポンハイスリム』です。スマートロック機能を搭載しており、外置きのゴミ集積庫でも万全なセキュリティを実現できます。開閉はカードキーやスマートフォン、暗証番号などで可能。安心してゴミを捨てられるので、一人暮らしの女性の入居者様が多い物件などにピッタリです。サイズは 500L と 600L の 2 種類をラインナップ。本体価格は 62 万 7,000 円～ (税込み)。○ナカノ / <https://na-ka-no.co.jp/product>



賃貸経営 最新トピックス

Rental management latest topics

見守り機能付きの賃貸を新たに創設

高齢者が賃貸住宅に入居しやすくなるように、社会福祉法人などによる見守りが付いた「居住サポート住宅」の創設の方針を国土交通省が明らかにしました。これにより高齢者を支援し、大家さんも安心して貸し出せるように自治体が認定する仕組みを設けます。さらに、家賃債務保証を引き受ける業者さんを国が認定する制度も創設。これらの内容を盛り込んだ住宅セーフティネット法の改正案による今後の動向が注目されます。



地震保険に関する大家さんの声とは？

楽待を運営するファーストロジックが、2023年6月に不動産オーナーを対象に実施した「地震保険に関するアンケート」の結果を発表しました。これによりますと、地震保険に「必ず加入する」という回答が 55・9% で一番多く半数を超えています。さらに、「できるだけ加入する」も 24・5% で、両方合わせると 8割を超えていました。これに対して「できるだけ加入しない」や「加入しない」という人は、合わせて約 2割でした。また、これまでに「地震保険の保険金を受け取ったことはありませんか」という質問では「ある」が 15・4%、「ない」は 84・6%。受け取り経験のある人からは「基礎にクラックが入り、5%の保険金を受け取った」「壁面に小さなクラックが入り5%の保険金を受け取った」「半壊で90万円の保険金を受け取った」などの回答がありました。

退去費用の負担を間違えがちな項目

ライフフルホームズが、退去費用で間違えがちな項目ランキングを発表しました。これによりますと、退去費用が「納得いかなかった」と答えたのは 51・6% で、そのうち 10・9% が「交渉で減額になった」と回答。また、借主が負担しなくて良い費用で間違えがちな 1位は「画びょうやピンの穴」でした。一方、借主が負担しなければならない費用で間違えがちな 1位は「専用庭の雑草処理」。専用庭の管理責任は借主というのを知らない人が多いようです。

